



平成31年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)



平成30年10月26日

上場会社名 株式会社 アクシーズ
コード番号 1381 URL <http://www.axyz-grp.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊地知 高正

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 榊 茂

TEL 099-223-7385

四半期報告書提出予定日 平成30年11月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年6月期第1四半期の連結業績(平成30年7月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年6月期第1四半期	4,950	6.4	706	0.8	728	0.8	507	0.3
30年6月期第1四半期	4,652	3.3	701	4.2	723	4.3	508	8.6

(注) 包括利益 31年6月期第1四半期 510百万円 (0.1%) 30年6月期第1四半期 509百万円 (4.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年6月期第1四半期	90.35	
30年6月期第1四半期	90.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年6月期第1四半期	15,383	12,533	81.5
30年6月期	15,360	12,444	81.0

(参考) 自己資本 31年6月期第1四半期 12,533百万円 30年6月期 12,444百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年6月期		0.00		75.00	75.00
31年6月期					
31年6月期(予想)		0.00		75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年6月期の連結業績予想(平成30年7月1日～平成31年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,050	1.6	2,700	9.7	2,800	9.3	2,000	6.2	356.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年6月期1Q	5,617,500 株	30年6月期	5,617,500 株
期末自己株式数	31年6月期1Q	1,608 株	30年6月期	1,608 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年6月期1Q	5,615,892 株	30年6月期1Q	5,615,967 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用環境の改善に支えられ、緩やかな回復基調が見られるものの、米中貿易摩擦の拡大や英国のEU離脱等の影響から、先行きが不透明な状況が続いております。

鶏肉業界におきましては、輸入鶏肉数量及び国内における鶏肉の生産が増加したこと等により、需給バランスが緩み、鶏肉相場は低迷しております。また、主要製造コストである飼料原料価格の高騰や人件費の上昇等による生産コスト増加に対応するため、鶏肉製造においては一段の効率化や省力化が求められております。

このような状況の中、当社グループの業績は、売上高49億50百万円（前年同四半期比6.4%増）となりました。利益面につきましては、営業利益7億6百万円（同0.8%増）、経常利益7億28百万円（同0.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億7百万円（同0.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①食品

食品事業におきましては、製造能力増強の効果によって出荷数量を増加させることができましたが、主要製造コスト高騰の影響を受けた結果、売上高は42億55百万円（前年同四半期比6.4%増）、セグメント利益は6億26百万円（同1.1%減）となりました。

②外食

外食事業におきましては、KFC店舗におけるキャンペーンが好評であったことに加え、業務の効率化に努めた結果、売上高は6億95百万円（前年同四半期比6.7%増）、セグメント利益は79百万円（同18.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ22百万円増加し、153億83百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ66百万円減少し、28億50百万円となりました。これは主に、未払法人税等が2億4百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ89百万円増加し、125億33百万円となりました。これは主に、利益剰余金が86百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、2018年8月10日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,724	6,579
受取手形及び売掛金	1,760	1,900
製品	390	308
仕掛品	208	219
原材料及び貯蔵品	660	819
その他	334	330
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	10,077	10,158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	661	647
工具、器具及び備品(純額)	1,597	1,510
土地	2,344	2,344
その他(純額)	78	128
有形固定資産合計	4,682	4,631
無形固定資産	17	16
投資その他の資産		
投資その他の資産	583	577
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	582	576
固定資産合計	5,283	5,225
資産合計	15,360	15,383
負債の部		
流動負債		
買掛金	365	462
短期借入金	—	1
未払金	1,349	1,242
未払法人税等	445	240
賞与引当金	—	118
役員賞与引当金	11	—
その他	179	255
流動負債合計	2,351	2,320
固定負債		
社債	35	35
役員退職慰労引当金	114	110
退職給付に係る負債	167	172
その他	247	210
固定負債合計	565	529
負債合計	2,916	2,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	452	452
資本剰余金	428	428
利益剰余金	11,493	11,580
自己株式	△1	△1
株主資本合計	12,373	12,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71	74
その他の包括利益累計額合計	71	74
純資産合計	12,444	12,533
負債純資産合計	15,360	15,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
売上高	4,652	4,950
売上原価	2,890	3,167
売上総利益	1,761	1,783
販売費及び一般管理費	1,060	1,076
営業利益	701	706
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	5	3
受取家賃	7	7
為替差益	1	5
その他	5	3
営業外収益合計	22	22
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	723	728
税金等調整前四半期純利益	723	728
法人税、住民税及び事業税	262	262
法人税等調整額	△47	△41
法人税等合計	214	221
四半期純利益	508	507
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	508	507

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	508	507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	2
その他の包括利益合計	0	2
四半期包括利益	509	510
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	509	510
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年7月1日至2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	食品	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,000	651	4,652	—	4,652
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	4,000	651	4,652	△0	4,652
セグメント利益	633	66	700	0	701

(注) 1. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年7月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	食品	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,255	695	4,950	—	4,950
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	4,255	695	4,950	△0	4,950
セグメント利益	626	79	706	0	706

(注) 1. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。